

～レコチョクアワード月間最優秀楽曲賞 2017年1月度発表～

週間ランキングでレコチョク史上最長の14週連続1位の記録達成した
星野 源「恋」がレコチョクランキング4カ月連続1位、歴代タイ記録！

back number 初のベスト『アンコール』アルバムランキング2カ月連続首位

株式会社レコチョク(本社:東京都渋谷区渋谷、代表取締役社長:加藤裕一、以下「レコチョク」)は、「レコチョクアワード月間最優秀楽曲賞 2017年1月度」を発表いたします。

「レコチョクランキング」は星野 源「恋」が4カ月連続で首位を飾りました。シングル月間ランキングの記録としては、2014年達成のレコチョク歴代記録と並ぶタイ記録となります。

「恋」は、星野 源自身が出演した、TBS 系火曜ドラマ『逃げるは恥だが役に立つ』主題歌として、初回放送日である2016年10月11日(火)より配信を開始、2017年1月18日(水)発表の週間ランキングでは14週連続1位を獲得。シングル楽曲のダウンロードとしてレコチョク史上最長1位の記録を更新しました。

ドラマ終了後も年末年始の大型音楽番組等への出演、「第89回選抜高等学校野球大会」の入場行進曲に決定など話題が続くなか、2月1日(水)発表の週間ランキングではトップに返り咲き、15回目の1位を飾っています。どこまで自身の記録を超えてゆけるか、注目です。

「アルバムランキング」は、back number 初のベストアルバム『アンコール』が昨年12月に続き、1位を獲得しました。この作品は2011年4月のメジャーデビューから5年、バンド初となるベスト盤で、インディーズ時代の作品も含めた全作品の中から選曲されたオールタイムベスト。「stay with me」「そのドレスちょっと待った」といったインディーズ時代の名曲から大ヒット曲「クリスマスソング」、「高嶺の花子さん」、「花束をはじめとした全シングル表題曲に加え、最新シングル曲、映画『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』主題歌の「ハッピーエンド」まで全32曲を収録。

リリース前後からTVの音楽番組にも多数出演するなど注目を集め、配信開始から4日間で、12月度月間ランキング1位を獲得、1月もメディア出演等が続き、1月4日(水)、11日(水)、25日(水)発表の週間ランキングで1位を獲得し、1月度に最もダウンロードされたアルバムとなりました。

●レコチョクアワード月間最優秀楽曲賞 2017年1月度 (2017年2月1日発表)

レコチョクランキング



1位:「恋」星野 源 (2016年10月11日配信)

2位:「ハッピーエンド」back number

3位:「ヒカリノアトリエ」Mr.Children

4位:「前前世 (movie ver.)」RADWIMPS

5位:「なんでもないや (movie ver.)」RADWIMPS

アルバムランキング



1位:『アンコール』back number (2016年12月28日配信)

2位:『Ambitions』ONE OK ROCK

3位:『Fantôme』宇多田ヒカル

4位:『光 [Ray Of Hope MIX]』宇多田 ヒカル

5位:『君の名は。English edition』RADWIMPS

※1.レコチョクランキングとは・・・レコチョクで配信している「着うたフル(R)」「着うたフルプラス(R)」、ダウンロード(シングル、ハイレゾシングル)を合算した総合ランキングです。

※2.アルバムランキングとは・・・レコチョクで配信しているダウンロード(アルバム)を合算した総合ランキングです。

※レコチョクアワードとは・・・対象期間中の対象種別それぞれのダウンロード数を集計し、最も多くダウンロードされた楽曲を表彰するレコチョクオリジナルアワードです。

※「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。